

文京区労協ニュース

文京区労働組合協議会 〒113-0024 東京都文京区西片 1-17-4 ハイイツ西片 102 号 メール：BCF06005@nifty.com

TEL：03-3815-1558 FAX：03-3813-6006 FaceBook <https://www.facebook.com/profile.php?id=100025594991506>



《第92回中央メーデー開催される!》

5月1日第92回中央メーデーが五月晴れのち曇りのなか2年ぶりに代々木公園野外音楽堂で、参加者を関係者に絞り、全国にはオンライン配信を行い開催されました。メーデーの歴史ビデオ上映や海外(アメリカ電気機械無線労働組合と韓国民主労働連盟・民主総連)メッセージビデオ放映を式典前に放映。式典での主催者挨拶は、実行委員会代表委員の小畑雅子さん(全労連議長)が行いました。小畑さんの挨拶は、新型コロナウイルスの感染が急速に拡大し、医療・公衆衛生の体制がひっ迫するもとの、残念ながら、今年の中央メーデーもオンラインでの配信という形をとらざるを得なくなった。昨年と違うのは、会場の代々木公園からライブ配信。全国の皆さんと心を一つに、労働者の祭典をすすめることが出来ました。さらに、3つの点を強調。第1に、いのちを守ることを最優先にしたとりくみ。第2に、コロナ禍のもとで労働者の雇用とくらしをも守る取り組み。第3に、コロナ禍の状況を逆手にとって、惨事便乗型ですすめようとしている政府・財界の「成長戦略」政策に抗して、「格差なくし、8時間働けば誰もが人間らしくくらする公正な社会の実現」を求めるたたかい。最後に、労働者の団結と連帯のたたかいで、コロナパンデミックのもとでの困難をともに乗り越え、希望ある未来を切り拓きましよう挨拶を締めました。連帯の挨拶は、ビデオメッセージでNPO法人医療制度

研究会副理事長本田宏先生、日本共産党志位委員長、日比谷メーデーからのメッセージが紹介され、各地のメーデーと結んで福島と広島からの訴えが紹介されました。決意表明では東京医労連女性部「コロナ禍での五輪に看護師派遣の余裕はありません。」首都圏青年ユニオンからは「シフト制労働の悪用規制を求める。」訴えがありました。メーデー宣言を採択し、萩原淳代表委員の閉会挨拶と団結がんばろうで第92回中央メーデーを終了。最後に来年こそはコロナを克服し、多くの仲間と第93回メーデーが開催できればと願い会場を後にしました。(北部春闘共闘会議事務局、文京区労協副議長 益子 茂)

《「2021年春闘勝利!春の北部共同行動」》



4月1日(木)夕方、地下鉄後樂園駅前広場において東京春闘共闘会議、北部春闘共闘会議主催で、この春から新社会人として就職された方々や高校生・大学生、更にはパート、アルバイトなど非正規労働者にむけて働く人たちがどんな権利を持っているかを紹介している『権利手帳』の配布をしながら一人でも入れる労働組合への加入を呼び掛けました。東京春闘共闘会議、北部春闘共闘会議傘下の各地域の代表が次々とマイクを持ってアピールしました。この日は21名が参加し300冊余の『権利手帳』を配布させていただきました。『権利手帳』はポケットサイズのミニ冊子で持ち歩きにもとても便利です。文京区労協事務所に常時置いてありますので、ご希望の方はいつでもご連絡いただければ幸いです。

《反核・69行動&憲法宣伝、署名活動》



4月9日(金)昼休み時間帯に、本郷三丁目交差点において「反核・69行動&憲法宣伝、署名活動」を行いました。東京土建文京支部女性部、出版労連、文京労連、コミュニティユニオン東京文京支部、文京区労協から8名が参加し、120枚のチラシを配布しました。出版労連の小日向副委員長も参加、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名、憲法9条改憲発議に反対する署名への協力を訴えとともに5月3日(月・祝日)に国会議事堂正門を中心を実施される「憲法大行動」への参加を呼び掛けました。

5月の主な宣伝行動

- 13 (木) 公害総行動・トヨタ東京本社前 12:00~
- 25 (火) 消費税問題学習会(区民センター) 18:00~
- 28 (金) JAL 争議支援宣伝行動(池袋東口) 18:00~
- 30 (日) 文京フードバンク(老健ひかわした) 13:00

**小石川2丁目に区労協新事務所
移転に伴うカンパのお願い**

現在の区労協事務所は、老朽化のため3年後に立ち退きを余儀なくされています。後楽園駅近くの小石川2丁目に新しい物件が見つかり、これからの地域運動や非正規の労働者の組織化を考えたとき、10年先を見通して、5月末に移転することになりました。移転に伴い新事務所の改装費用等140万円ほど経費がかかります。しかし、現在の区労協財政は会員の減少などから、大変厳しい状況にあるため、広く募金をお願いすることを決めました。つきましては、労組・団体・個人の皆様へ心よりのご協力をお願いします。

コミュニティユニオン東京
CU東京文京支部ニュース
No.073
2021年4月10日
CU東京文京支部
事務局発行
TEL: 03-3815-1558
FAX: 03-3815-1559

**4人の休業支援金・給付金は一転支給の方向へ
相手が厚労省(国)であっても絶対あきらめないが正解**

厚労省課長補佐が「解決金」なら支給になると表明
やっとなを見てきました。毎回のニュースでお知らせしていた、厚労省の4人の職員が申請して、休業支援金・給付金の支給問題、国会議員の宮本徹議員をはじめ、厚労省課長補佐と衆議院議員会館の議場で、度日(3月30日)の交渉を行いました。2月19日の交渉で、休業支援金の給付金であったにもかかわらず、不支給の意向を示す旨を、厚労省の担当も、労働交渉による「解決金」であることが合意された。客観的に見て、給付金制度の運用をめぐって、各労働者に通知されました。解決金(厚労省)は、必ずしも相手に相手に解決金(厚労省)があっても、交渉がここで解決済みとさせていただきます。

書記長 山田三平

太陽の如く明るい誠実な女性！ 伊東弘子さんのご紹介！
4月2日(木)に伊東弘子さんが労組役員として、労組役員として出陣して、伊東弘子さんの紹介です。出版労連の役員として、伊東弘子さんの紹介です。伊東弘子さんの紹介です。伊東弘子さんの紹介です。伊東弘子さんの紹介です。

メーデーにご参加ください
5月1日 11時開始
代々木公園野外ステージ
新型コロナウイルス感染症で参加制限があります。希望者は、事前に組合にご連絡ください。

○湯島の若狭中の若狭で労務交渉をしています。家族経営で、労務法などに全く知識は無かった。親の社長で、組合員は若狭で、現自派の労働者が「生かされた会社に」組合費の額も、必要額もあつたはず。
○ひだいのワカラ。費を失して国交を申し入れました。フランスの企業で社長はフランス人、労働者と交渉すること、かえって攻撃される心配しましたが、今のところ会社は冷静に対応、給与改善も要求が通る！

入院するようなことがあったら文京支部にすぐ連絡ください。 03-3815-1558

《厚労省交渉を重ねる中で新たな判断が出る》

2021年4月9日付、3月31日付「しんぶん赤旗」日刊紙のともに5面に、厚労省の「新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金」要領(HP)が4月6日付で「更新」されたとの記事が掲載されました。今回の記事内容は私たちが関わった文京区内で発生した去年の労働争議に端を発したものです。事の起こりは会社(旅館)が社会保険・厚生年金をやめ、労働者に国保と国民年金に入るように強制したことです。それに対し当時の「住込み労働者」が「それはおかしい」と異論を唱えたことが労働争議の発端でした。その後、紆余曲折はあったものの会社側弁護士を交えて労働組合・当該と労働争議に対する解決金も含む和解「協定書」を交わしました。この解決金が「見舞金」に該当するとの厚労省の判断によって休業補償が「不支給」とされました。厚労省交渉を重ねる中で新たな判断が出されたことは「決して諦めることのない」姿勢を貫く重要性を感じます。当該の労働組合員に寄り添った形で明るい解決の「メド」がついたことを歓迎します。しかしながら未だ「休業支援金」を手にした訳ではありません。現実のものとするまで手を緩めることなく頑張りたいと思います。「不支給再申請」は4月上旬に改めて手続きを致しました。

(文京区労協・CU東京文京支部労働相談員 伊藤)